

木曾三川流域連携イベント

平成26年
11/15 土
入場無料



エコ市

森・川・海の水でつながる命の交流祭
ecology & economy

時間

10:00~15:00 会場 **鳴海配水場** (緑区桃山四丁目)

会場

小雨決行 (天候により中止する
催しもあります)

会場内全面禁煙

鳴海配水塔の開放

「ワイングラスの塔」から名港トリトンや
名駅高層ビル群を一望!
標高90mの展望パノラマをお楽しみください!



味覚を味わおう

- おやき、中華まん (木曾広域連合)
- 串カツ (木祖村)
- 飛騨牛コロッセ、飛騨牛ステーキ串、エゴマブレンド五平餅、みたらし団子 (下呂市)
- 五平餅 (恵那市)
- 五平餅 (中津川市)
- ありがたもち、輪中焼きうどん (羽島市)
- 焼きはまぐり、桑名カレー (桑名市)
- ウインナー (犬山市)

お土産を買おう

- 漆塗り箸 (木曾広域連合)
- 新鮮野菜・漬物など特産品 (木祖村)
- 飛騨の漬物、飛騨の朴葉寿司、飛騨りんご、飛騨トマト (下呂市)
- 黒にんにく、にんにくパウダー、山薬とろろがーゆ (恵那市)
- そばの海苔巻寿司、栗きんとん (中津川市)
- 国産はちみつ (犬山市)
- 新米、煮もろこ、晩酌セット、柿 (海津市)
- 安永餅 (桑名市)
- 花鉢・竹細工・こけ玉 (花水緑の会 緑区)
- 緑区マスコットキャラクター「みどりっち」のグッズ (緑区観光推進協議会)
- 上下水道局オリジナルマイボトル (名古屋市上下水道局)

体験を知ろう

- 木工体験をしよう
- 木曾ひのきの箸づくり体験 (木曾広域連合)
- プランターボックス作り体験 (揖斐川町)
- 竹遊び体験 (花水緑の会 緑区)
- 丸太切り体験 (公益社団法人木曾三川水源造成公社)
- 木工工作体験 (名古屋市民おんたけ休暇村)
- 水玉あそびゲーム (名古屋上下水道総合サービス株式会社)
- ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい (名古屋市指定水道工事店協同組合)

なごやの
おいしい
水の缶詰

「名水」プレゼント

※お一人様1本 ※数に限りがあります

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

※「桃山の湯」駐車場はイベント用駐車場ではありません。

地下鉄桜通線「神沢」駅1番出口より徒歩5分
市バス「ほら貝」下車・徒歩8分(市バス幹原1、相生11)
市バス「桃山小学校」下車・徒歩1分(市バス徳重巡回)



「はち丸」来るよ!

名古屋市公式マスコットキャラクター

水環境を守るために さまざまな取り組みを 行っています。

名古屋市上下水道局では、木曽三川流域の水環境を守り、安全でおいしい水を安定して供給するため、流域のみなさまとの連携の輪を広げていきます。

水源林の保全

木曽三川流域の水環境を守るためには、上中流域での植樹や下草刈り、間伐作業など多くの保全活動が必要となってきます。活動を通して、水源保全の大切さを理解していただくため、毎年、お客さまと共に「木曽川さんありがとう」や「水源林保全体験」などを行っています。



水源林の保全活動

水環境を守る取り組み

木曽川の生き物を守る取り組みのひとつとして、岐阜県的美濃加茂市と可児市の木曽川で、地元の小学生と保育園児が参加して、稚鮎を放流しています。また、木曽川上流部に下水処理施設を持つ自治体(下呂市・恵那市・中津川市)との情報や技術を交換する場として、「水処理ネットワーク」を定期的に開催しています。



稚鮎の放流

第5回木曽三川流域自治体シンポジウムの開催

8月26日に名古屋市公館で、「第5回木曽三川流域自治体シンポジウム～水でつながる命～」を開催しました。このシンポジウムは平成22年、流域自治体の総意により発信した「流域自治体宣言」を受け、水環境の保全への取り組みについて各自治体の市町村長が意見交換したものです。木曽三川流域自治体連携会議の構成自治体から、今回のシンポジウムには31自治体が出席しました。



木曽三川流域自治体による意見交換会

■木曽三川流域自治体連携会議の構成42自治体

(50音順)

愛西市、上松町、あま市、一宮市、稲沢市、犬山市、揖斐川町、恵那市、王滝村、大垣市、大桑村、大治町、海津市、笠松町、蟹江町、可児市、川辺町、木曽広域連合、木曽町、木祖村、北方町、北名古屋市、清須市、郡上市、下呂市、江南市、坂祝町、白川町、津島市、飛島村、富加町、中津川市、南木曽町、名古屋市、羽島市、東白川村、七宗町、瑞浪市、御嵩町、美濃加茂市、八百津町、弥富市



100年の歴史を礎に、つないでいこう信頼の絆

名古屋市上下水道局

TEL:052-972-3655
FAX:052-961-0314

<http://www.water.city.nagoya.jp/>

この印刷物は古紙・ハルブを含む再生紙を使用しています。